

2026年2月27日

お客様各位

運行路線の廃止につきまして

岩手県北自動車株式会社

いつも弊社バスをご利用いただき誠にありがとうございます。
今般、2026年3月31日の運行をもちまして、下記5路線の運行を終了し、路線を廃止させていただきます。

【廃止路線】

- ①東部線(岩手町;いわて沼宮内駅前～陸中岩瀬張)
- ②中山線(岩手町;いわて沼宮内駅前～一戸町;中山)
- ③葛巻線(九戸村;ふれあい広場～葛巻町;葛巻中学校前)
- ④九戸軽米線(九戸村;伊保内支所～軽米町;かるまい文化交流センター)
- ⑤軽米大野線(軽米町;かるまい文化交流センター～洋野町;陸中大野)

※上記区間内でも他系統での運行がある区間については運行を継続いたします。

【路線廃止の理由と公共交通ネットワークに対する考え方】

上記記載の5路線はいずれも利用者数が少なく、年間を通して全便の平均的な利用者数を表す平均乗車密度[※]が0.4～1.9人とかなり低い状態にあります。そのため、利用客1乗車当りの平均運賃収入に対して、公的支援額(補助金)はその3～6倍が必要であり、採算面において持続可能性の確保が困難な状況となっております。

弊社の公共交通ネットワークに対する考え方は、当該路線の収支が赤字だからといって直ぐに路線の廃止をするものではありません。一定の利用者数があり、地域住民の足として必要不可欠な生活インフラとして維持すべきと考えられる路線バスについては、沿線の関係自治体と協議を行い、必要な公的支援(補助金)をいただいて運行を継続すべきものと考えております。

一方、沿線の人口減少や自家用車の利用頻度の増加等により、上記5路線のように利用者数が極めて少ない路線においては、利用者減に連動して収入も減少することから、必要な公的支援(補助金)の額が増加している状況です。このような路線については、公的負担の適正化を図り、持続的な交通サービスの維持を確保する観点から、沿線の関係自治体と十分な協議を行って、運行経費の

抑制策や路線バスではない交通モードへの切替などを検討しています。

その結果、上記5路線については各関係自治体との間で、当社の路線バスから代替交通への転換について協議が調ったことから、所定の手続きを経て路線廃止を行うものです。(路線廃止後の代替交通については、各自治体からのお知らせをご参照ください)

※平均乗車密度

通常、バスは乗車区間毎に乗車人員が変化しますが、その路線の起点から終点までを平均した場合、大人1人あたりに換算して何人乗車しているかを示す数値。

(参考)地域間幹線系統補助(国・県及び沿線自治体による協調補助)の要件は

平均乗車密度 5.0 人以上が必要

岩手県広域生活路線補助の要件は平均乗車密度 4.0 人以上が必要